

## **第3章**

# **「財政見通し」と 決算見込額との 比較分析**

# 1 計画額と決算見込額との比較

(単位：百万円)

歳入（一般財源）	2017年度（平成29年度）			計画額と決算見込額との比較分析
	計画額	決算見込額	差引	
	89,069	99,917	10,848	
市税	68,328	68,605	277	徴収率の向上により、計画額を上回りました。
譲与税・交付金等	11,236	12,898	1,662	主に地方交付税や地方消費税交付金が増加したことにより、計画額を上回りました。
基金繰入金	3,772	6,344	2,572	土地開発基金繰入金、財政調整基金繰入金が増加したことにより、計画額を上回りました。
その他	5,733	12,070	6,337	前年度繰越金が見込みを上回ったほか、臨時財政対策債なども計画額を上回りました。

(単位：百万円)

歳出（一般財源）	2017年度（平成29年度）			計画額と決算見込額との比較分析
	計画額	決算見込額	差引	
	89,069	95,434	6,365	
義務的経費	40,227	39,324	△ 903	
人件費	20,362	19,947	△ 415	人件費は、退職手当を含む正規職員人件費と嘱託員・臨時職員人件費がともに、計画額を下回りました。
正規職員	17,650	17,331	△ 319	
うち退職手当 (定年退職者分)	1,056	955	△ 101	
嘱託員・臨時職員	2,712	2,616	△ 96	
扶助費	13,333	12,939	△ 394	生活保護費、児童福祉費、社会福祉費などが計画額を下回りました。
公債費	6,532	6,438	△ 94	利子償還金が計画額を下回りました。
その他の経費	48,842	56,110	7,268	
繰出金等	17,483	15,564	△ 1,919	国民健康保険事業会計、介護保険事業会計、下水道事業会計、後期高齢者医療事業会計への繰出金が計画額を下回りました。
事業費	31,359	40,546	9,187	
経常事業費	22,957	31,131	8,174	財政調整基金や公共施設整備等基金への積立金などが計画額を上回りました。
政策的事業費	6,135	7,506	1,371	
1 将来を担う人が育つまちをつくる		1,214		鶴川第一小学校の建替え、小・中学校屋内環境の整備、保育園の整備、木曾子どもクラブきそっちの整備などを行いました。
2 安心して生活できるまちをつくる		621		がん予防対策として各種がん検診等の実施、障がい者の相談支援、介護施設の整備、住宅の耐震化支援などを行いました。
3 賑わいのあるまちをつくる		1,883		南町田駅周辺地区の拠点整備や、野津田公園、薬師池公園の整備、緑ヶ丘グラウンドの整備やシティプロモーションの取り組みなどを行いました。
4 暮らしやすいまちをつくる		1,130		循環型施設の整備、道路の整備、鶴川駅周辺の街づくりに向けた取り組みなどを行いました。
5 行政経営改革プラン		89		「町田市公共施設再編計画」の策定に向けた取り組みや、市民参加型事業評価などを行いました。
6 公共施設維持保全事業		763		市民センター、集会施設、小・中学校などの公共施設の長寿命化工事や、橋梁改修工事などを行いました。
7 その他		1,806		市民フォーラムの共有床の購入、清掃工場の整備、生活道路の改良、防災行政無線の整備などを行いました。
システム経費	2,267	1,909	△ 358	システム経費は計画額を下回りました。
歳入－歳出 (＝収支差額)	0	4,483	4,483	

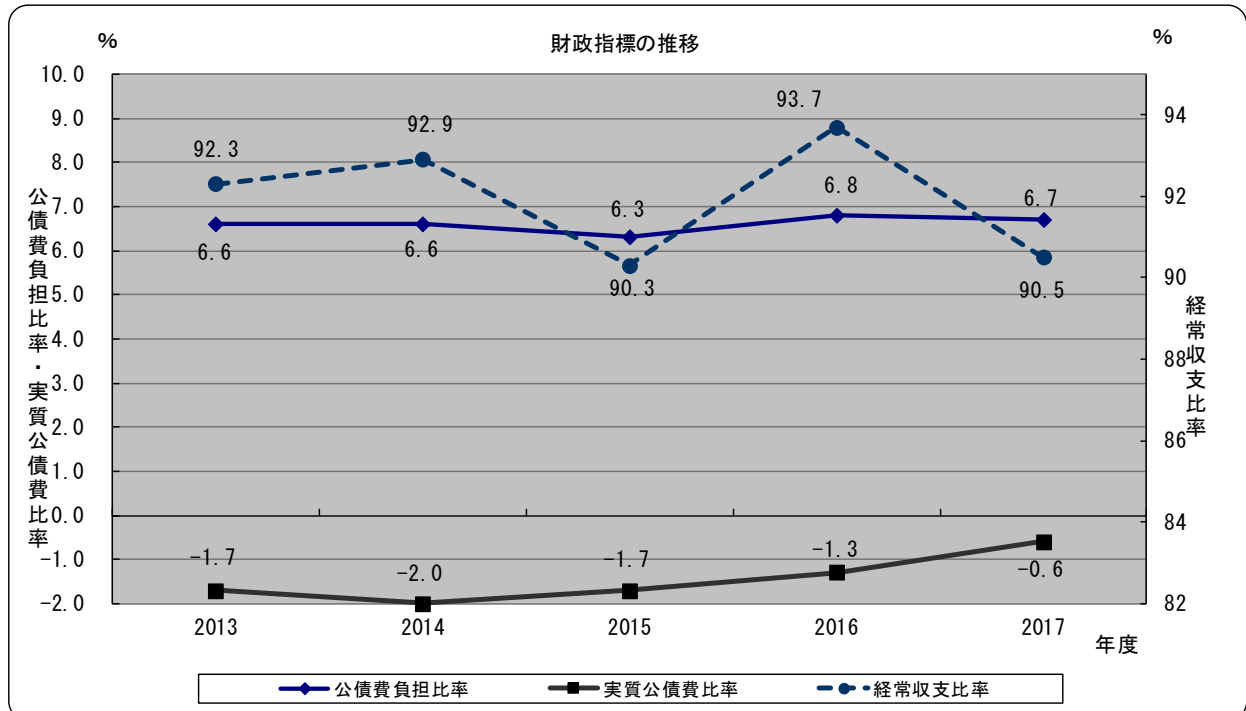
## 2 2017年度の財政指標

各財政指標は、暫定値です。

	2017年度（平成29年度）			計画数値と決算見込数値との比較分析
	計画数値	決算見込数値	差引	
経常収支比率（％）	93.0	90.5	△ 2.5	分母に算入される臨時財政対策債や地方交付税などの増加により、計画数値を2.5ポイント下回りました。
公債費負担比率（％）	7.3	6.7	△ 0.6	分母に算入される臨時財政対策債や地方交付税などの増加により、計画数値を0.6ポイント下回りました。
実質公債費比率（％）	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.3	公営企業（病院、下水道）を含む市全体の実質公債費比率は、適正範囲内です。
財政調整基金 年度末残高（億円）	75	(※1) 97	22	年度内の財源調整などの理由により、計画数値を上回りました。

(※1) 財政調整基金の年度末残高は、2018年(平成30年)5月31日現在のものです。

- ◆経常収支比率…… 市税などの経常的な収入（分母）が、人件費や扶助費などの経常的支出（分子）にどの程度充てられているかを表す指標。この数値が高いと、自由に使える金額が少ないことを意味します。
- ◆公債費負担比率…… 公債費（市債の償還に要する経費）が市の財政に占める割合。この比率が高いと、借金の割合が高いことを意味します。
- ◆実質公債費比率…… 一般会計だけでなく、市民病院や下水道などの公営企業会計を含んで算出した市全体の公債費比率のこと。この数値が25%以上になると、「財政健全化計画」の策定が義務付けられます。
- ◆財政調整基金…… 大幅な税収増や決算剰余金が生じた場合に積み立て、財源不足が生じた場合取り崩すことにより、年度間の財源を調整し健全な財政運営を図ることを目的とした基金（積立金）です。



# 町田市5カ年計画 17-21 取り組み結果

2018年8月発行

発 行 者 町田市  
〒194-8520  
町田市森野 2-2-22  
042-722-3111  
編 集 政策経営部経営改革室  
刊行物番号 18-21

